2023群馬大学保健学科
オープンキャンパス　8月8・9・10日

＊多くの申し込みありがとうございます。来られなかった方のために、OCの雰囲気をお伝えします

天気晴れ・雨のなか、多くの受験生・付添いの方が来校されました。

不安だった受験生も帰るころには、すっかり群大生と意気投合しました。

受付では群大生が笑顔でお出迎え

群大生看護の学生も妹のために来校

各専攻別に説明を聞きます

保健学科長の挨拶
（世界に誇る群大の強みなど）
大学概要
入試や奨学金
各専攻の特徴
（看護師・助産師・保健師
臨床検査技師・細胞検査士
作業療法士・理学療法士など）

各専攻別体験：抱っこ体験・沐浴体験

各専攻別体験：聴診体験・健診体験

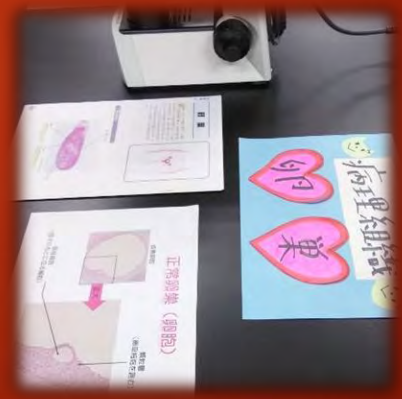
赤ちゃんの心臓の音
聞こえるかな？

赤ちゃんの体重を測ってみよう♪

各専攻別体験：タブレットやARを使用した講義体験

タブレットでの動画視聴、AR（拡張現実）を利用した演習
などデジタルを利用した講義体験

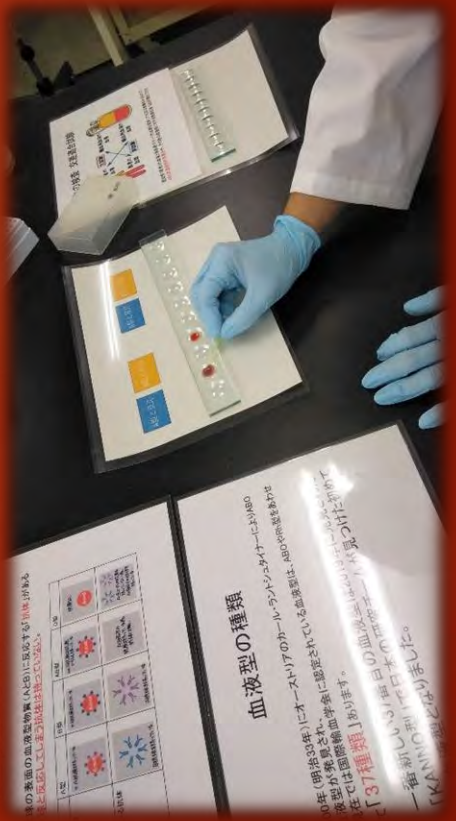
各専攻別体験：病理標本を実際に覗く



教科書にのっている細胞が顕微鏡で見えるよ

各専攻別体験：脳波の検査

各専攻別体験：血液型検査の実演



各専攻別体験：脳機能検査の実演・体験
気分の落ち込みを改善するトレーニング体験

各専攻別体験：作業療法の道具を使う・作る

靴下をはくための
自助具づくり

各専攻別体験：科学的な理学療法の技

小グループで校内を巡回していきます

小グループで校内を巡回していきます

楽しいポスターも掲示されています

先輩に話を聞いてみよう！

付添人説明会：大講義室

付添人説明会：保健学科の魅力満載の動画閲覧のあと、Q＆A
　保護者の方も熱心に質問・本学の学生・院生、広報委員長が回答しました。

Q＆A：会場からの付添人からの質問

Q:実習は県外もありますか？交通費などの負担は？

A:作業や理学などは県外実習があります。学生の希望も聞きながら、一人の負担がかからないように教員が配置を決めます。看護は県内の実習施設を中心に行きます。希望や居住地・車の取得状況などを含めて決めています。

Q:通学時間が長い学生はいますか？

A:県内館林や嬬恋村などの遠方から通学してくる学生はいます。実習期間は大学近くのアパートに一人暮らしをする学生もいます。状況に合わせて、通学手段を変えているようです。

Q:助産コースにもれた学生はどのように教員が相談にのっているのですか？

A:他大学の大学院での助産コース、医師会立の助産師学校など、県内外の助産師になる学校を紹介しています。

Q:難聴の学生に対する配慮はありますか？

A:教員は学生の健康状況も含めて理解し、配慮を行っています。

Q:保健師の就職はどうなっていますか？

A：年によって保健師の募集状況が違いますが、約10人が保健師として就職しています。保健師の資格をもって看護師として働く学生も多くいます。

Q：助産師・保健師・細胞検査士コースの試験科目は？

A：筆記試験と面接です。3年生に試験がありますので、それまでの学業も重要です。

Q：ITはどれぐらい導入されていますか？パソコンは各自、必要ですか？

A：群馬大学教務システム・LMSなどで授業情報やレポート提出、資料などは、システムにアップされています。各自、ノートブックパソコンは入学時に用意してもらっています。

Q：群大近くのアパートの相場はいくらぐらいですか？親からの仕送りはどれぐらいですか？

A：1か月、3万から5万程度です。「親から7万前後。」「奨学金とバイトでなんとかしているので仕送りなし」という学生もいて、様々です。バイトは大学近くの飲食店や塾講師などをしているようです。

Q：就職活動はどのようにしているのか？

A：学生が情報収集して就職したい場所に対して、チューター等の教員が履歴書を確認したり、面接練習をしたりして支援を行っています。就職ガイダンスも開催しています。群大保健の学生の就職率はほぼ100%。大学院進学率も高いです。

Q：入学して辛かったことなど、大変なことがありますか？どうやって乗り越えましたか？

A：試験前のテスト勉強、実習の課題記録などが大変です。友達同士で励ましあって乗り越えました。また、図書館は24時間使えるので、図書館で勉強しました。チューターの先生にも相談しました。

Q：英語が不得意な学生もいますか？

A：います。不得意な学生も国際交流の機会（留学生との交流など）で興味わく学生もいます。